

再発見上京 連続講座



入場無料

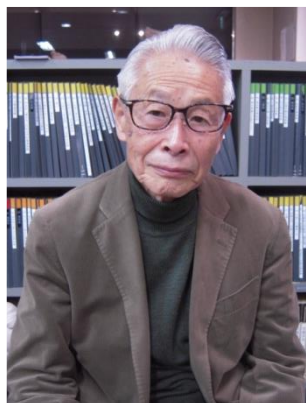
開催日時：令和6年5月18日(土) 午後1時30時～午後3時

会場：京都市考古資料館 3F 会議室

(京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265-1)

定員：30名 (当日先着順) 受付は午後1時より1階にて

🎪 講演『百人一首歌人の生きた京都西陣』



講師：河田久章 氏

(京都百人一首・かるた研究会代表)

藤原定家が選んだ「小倉百人一首」。天智天皇から順徳院まで、およそ六百年間の代表歌人百人の秀歌は「古今集」や「後撰集」など、十の勅撰和歌集から選ばれました。その歌人たちのゆかりの地を西陣の町なかで訪ねます。

🎪 朗読劇『宮廷女官のヒソヒソばなし』

朗読：NPO 平安京メンバー

「源氏物語」の作者として名高い紫式部、「枕草子」の筆者、清少納言。“恋多き女”として名を馳せた和泉式部等々、平安時代中期は、天皇の後たちが住む後宮を中心に、女性たちがその才を開花させた時期でもありました。紫式部は清少納言を「漢籍の知識をひけらかす嫌味な女」と評し、和式部を「恋愛関係で問題があるうえ、歌上手と言われているが、歌はマアマア」と評しています。



主催：西陣歴史の町協議会 共催：京都市考古資料館

【問い合わせ先 075-432-3245(京都市考古資料館)】